

一 櫻井 忠

の挨拶を為す可しと二十時歸去し極限言ひを多し報
出の上 聯合會を認め 西武修作としこのたの三及を協
定せし

一 七百の制を以て付す西武の材料を供給する

二 部令の四として要するものは現生度分を統括する

三 工場の男女多きを承認する

斯しこの午後三時合見 工場の山田 坂崎の二名を女多き
工場の例は一 二の要求は即座に承認するも之は二

れを拒絶する
三十二の合見に於て工場の男女多きを承認の件を強硬に拒絶
せりとの交渉は全く決別せし持たざるに對抗することと
あり 工場の例は協定し依りては合議を解散せしむ

長

6.24 金部
新入

6.27 金部
新入

る 金部 協定 此の上交渉の西武ありとし能く度強硬 ありと
此の 金部 協定 継続 交渉 持久 ありと

協定 共同 交渉 中絶 形勢 觀望 状態 ありしか
協定は 經濟 状態 整理 不 あり 政府 あり あり

継続 あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり

二十四日 金部 協定 あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり

職工 協定 あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり

六月二十七日
持たざる 継続 あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり

仲立の あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり